

ランサムウェア インシデント対応 1次報告書

本報告書は、2025年11月6日に発生したランサムウェア攻撃に関する初動対応の内容をまとめたものです。

【インシデント概要】

検知日時: 2025年11月6日 13:15

発生場所: ファイルサーバー (file-srv-02) およびバックアップサーバー

影響範囲: 重大 (複数の業務システムに影響)

現在の状況: 感染端末を隔離済み・復旧作業準備中

【検知内容】

ファイルサーバー上の複数ファイルが暗号化され、拡張子が.encryptedに変更されていることを確認。各ディレクトリに身代金要求メモ (README.txt) が配置されていることを発見。
暗号化されたファイルの詳細分析を実施中。

【実施した対応】

- 感染が確認された端末およびサーバーをネットワークから即時隔離
- 全システムのマルウェアスキャンを実施
- オフラインバックアップの健全性確認
- 法執行機関への通報および外部セキュリティ専門家への連絡
- 身代金要求メモの保全とフォレンジック解析開始

【今後の対応予定】

- 詳細なフォレンジック調査による侵入経路の特定
- バックアップからの復旧作業の実施
- 全端末のセキュリティパッチ適用状況の確認と更新
- 2次報告書の作成 (24時間以内)

報告責任者: セキュリティ部門主任 佐藤一郎

承認者: CISO 田中次郎

配布先: 経営層、IT部門、法務部門

次回報告: 2025年11月7日 14:30予定

重要: 身代金の支払いは行わない方針です。調査の進展により
本報告書の内容は変更される可能性があります。